



JPOPM

Showcase 3

2010年1月20日(水)
ポリシーワーキンググループ

Japan Open Policy Forum

Policy WG

JPOPMショーケースの目的

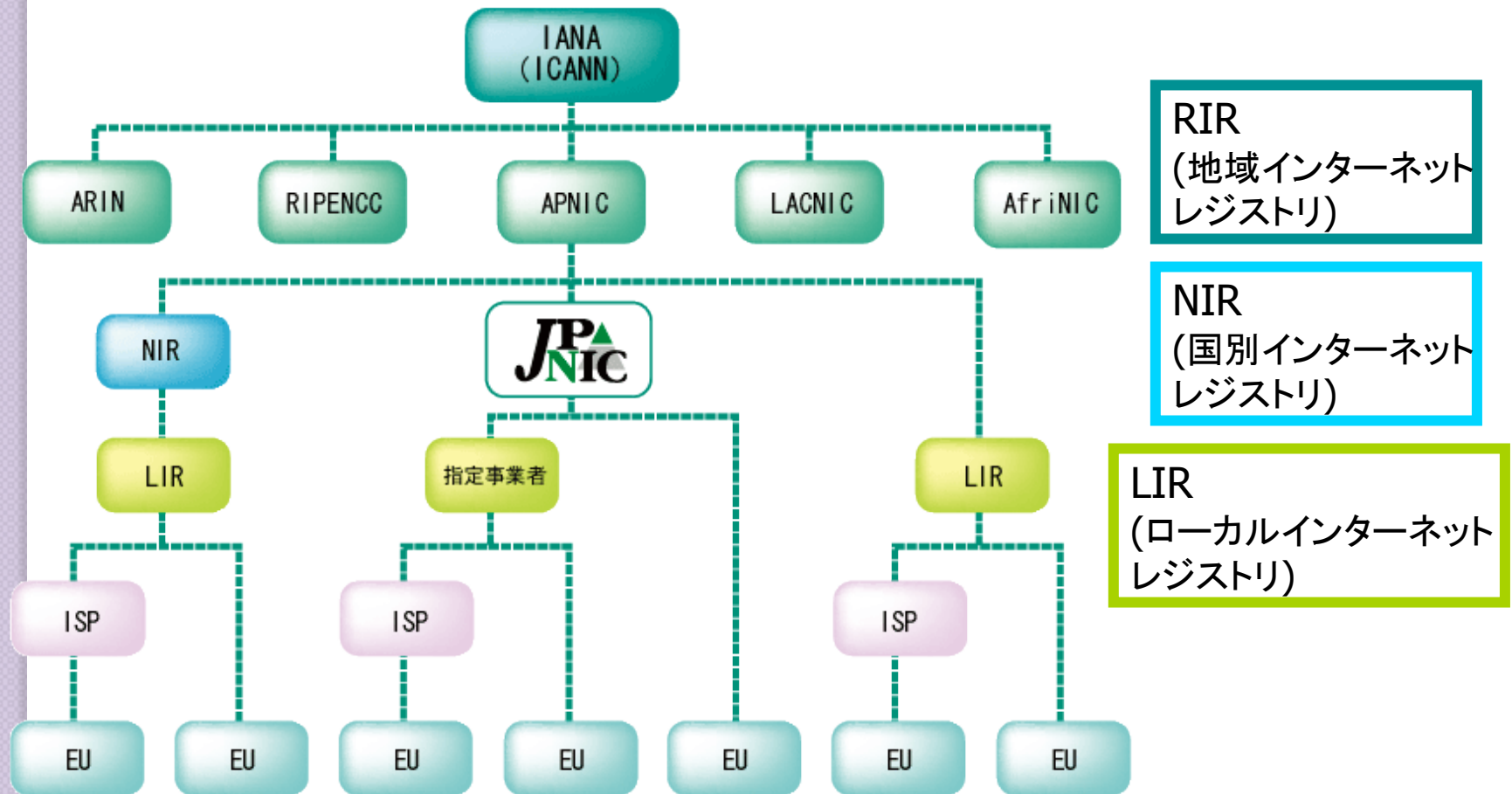
- 参加者のみなさんに…
 - アドレスポリシー策定の仕組みを知って頂く
 - オペレーションにも関わるポリシーの最新動向を知って頂く

ことを目的としています。

Japan Open Policy Forum

Policy WG

アドレス管理における階層構造



IPアドレスポリシーとは

IPアドレス（インターネット資源）の配布ルール
どういう条件を満たすと、IPアドレスを取得できるか、の
取り決め（IPv4・IPv6で異なる取得条件）

JPNICにおける、IPv4アドレスの取得条件

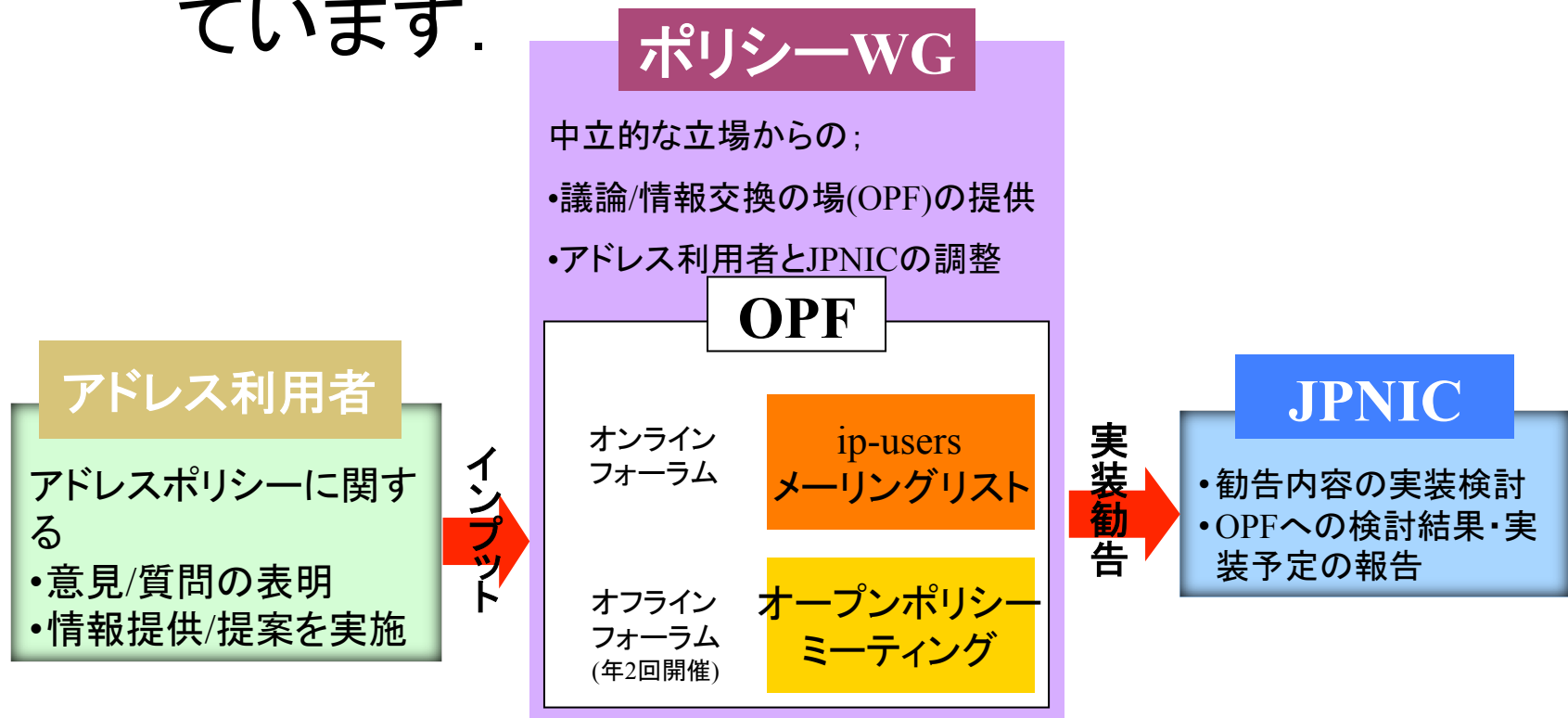
- ・ IP指定事業者であること
- ・ 上位のプロバイダから、すでに/24を割り当てられ使用している、または直後に/24を使用することを証明できる
- ・ 1年以内に/23を使うことを証明できる詳細な計画を提示できる
- ・ 1年以内にそれまで使用していたアドレスから、新たに割り振られるアドレスにリナンバする

JPNICにおける、IPv6アドレスの取得条件

- ・ IP指定事業者であること
- ・ エンドサイトでないこと
- ・ /48を割り当てた組織に対し、IPv6の接続性を提供する計画があり、その経路広告を、割り振られたアドレス一つに集成して行うこと。
- ・ 2年以内に最低でも200の/48の割り当てを行う計画があること。

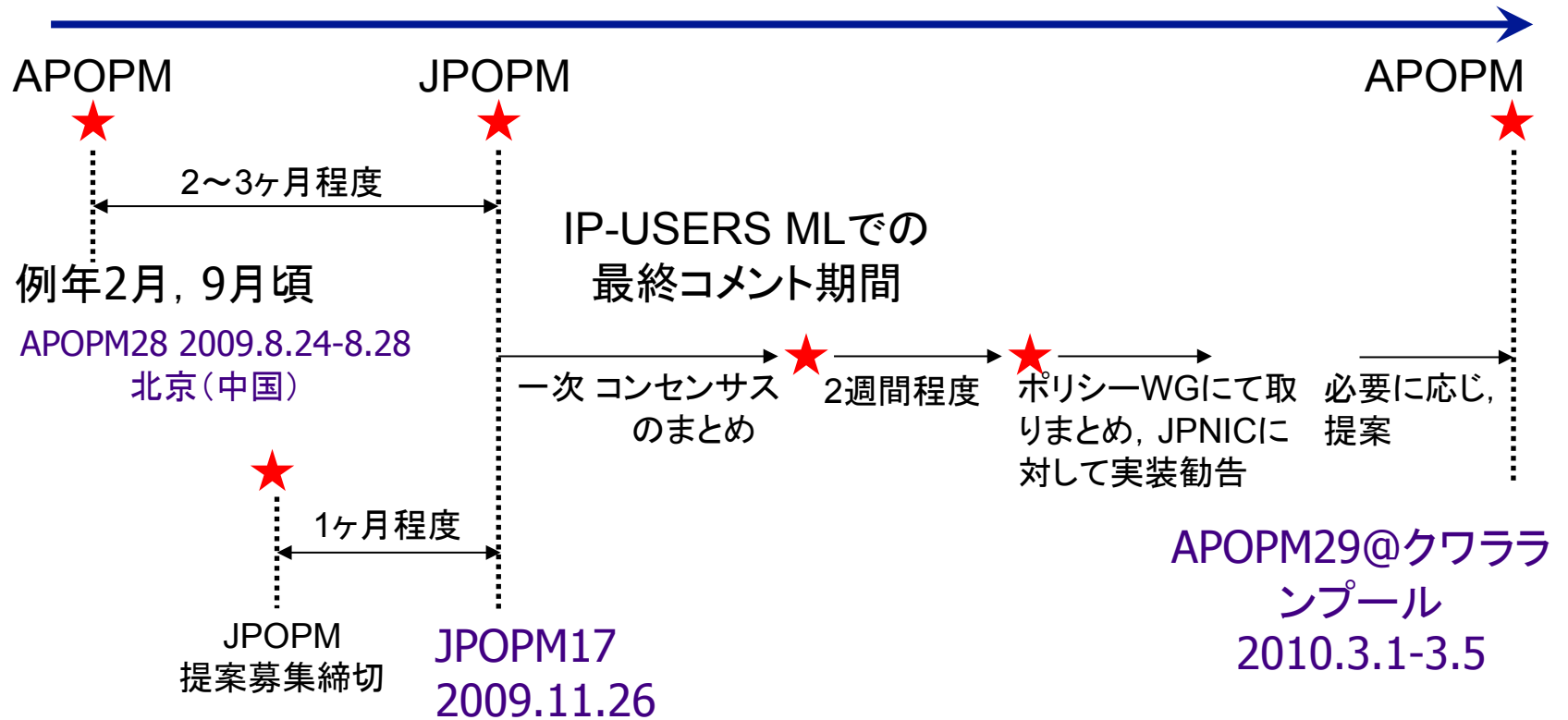
国内におけるポリシー策定の仕組み

- JPNICとは独立した機関「ポリシーWG」がポリシー策定に関する議論の場「オープンポリシーフォーラム(OPF)」を提供しています。



必要に応じて, APNICポリシーフォーラムにエスカレーションします。

国内フォーラム, APNICフォーラムとの時系列的関係



日付は最新のフォーラム日程

Japan Open Policy Forum

Policy WG

本日のお題目

- APNICの動向紹介
 - Paul Wilson氏(APNIC Director General)ご講演
- アドレスポリシー最新動向
 - 最近の話題から,
 - IPv4アドレス移転ポリシー
 - 32bit AS番号配布ポリシー
 - IPv6アドレス配布ポリシー
 - について, 現状を紹介

説明内容の都合上, 「IPv4アドレス移転ポリシーの現状」を最初に紹介, その後Paulさんにご講演を頂きます.

Japan Open Policy Forum

Policy WG